

2021年日本天文教育普及研究会年会のお知らせ

(第3報)

年会実行委員長 鷹野重之 (九州産業大学)

2021年の日本天文教育普及研究会年会・第35回天文教育研究会の第3報をお届けします。既報の通り、昨年より続いておりますコロナ禍の影響で本年の年会もオンライン開催となります。対面での議論ができないことは残念ではございますが、遠方の会場まで足を運ぶことなく、ご都合に合わせてのご参加が可能かと思っておりますので奮ってご参加頂ければと思います。

本会の皆様が推進されている天文教育普及分野では、伝統的な教育普及に捕らわれず、次々と新しい試みがなされています。とくに近年では天文学の枠を超えて「天文×○○」のような異分野とのコラボレーションも盛んにおこなわれています。そこで、今回の年会では「天文教育普及と異分野コラボレーション」をメインテーマに掲げ、皆様の最新の活動内容をお伝え頂くとともに、今後活動の幅を広げていく上での意見交換ができればと考えております。また、同時に昨年よりのコロナ禍も続いている現状を踏まえ、「コロナ禍での天文教育普及」に関するセッションも設けたいと考えております。もちろん、これらのテーマに関わらず、広く天文教育普及に関する発表を受け付けて参ります。

多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

開催概要

メインテーマ：「天文教育普及と異分野コラボレーション」

サブテーマ：「コロナ禍での天文教育普及」

日 時：2021年8月22日（日）13時～8月24日（火）

会 場：オンライン（Zoomを利用予定）

プログラム（案）：

8月22日（日曜日）	
テーマセッション	13:00～
サブテーマセッション	14:30～
ポスターセッション	15:30～
特別講演 1	16:00～
代議員総会	17:00～

8月23日（月曜日）	
一般発表	9:30～
テーマセッション	10:50～
支部会（昼休み）	12:00～
一般発表	13:30～
特別講演 2	15:00～
会員全体集会	16:30～

8月24日（火曜日）	
WG 報告	9:30～
特別講演 3	10:30～
ポスターセッション	11:30～
昼休み	12:00～
一般発表	13:00～
一般発表	14:20～
閉会	16:00 頃

※申し込み状況により変更となる可能性があります。

発表時間は口頭発表（テーマ/サブテーマ/一般）13分、WG 報告 10分を予定しています。

特別講演：以下のように特別講演を企画しています。

- ・特別講演 1：山崎典子氏「日本学術会議と天文学」
- ・特別講演 2：後藤明氏「南太平洋における人類学と天文学の融合」
- ・特別講演 3：坂井南美氏「次世代天文学“私たち”はなぜここにいるのか？」

参加申込：以下のサイトよりお申込みください。

<https://forms.gle/Li2ec5dVia2RQZtL7>

※Web 入力が困難な方には個別に対応いたしますので、下記問い合わせ窓口までメールにてご相談ください。

参加申込締切： 7月 30日（金）

講演・ポスター電子ファイル送付締切： 8月 10日（火）（予定）

参加費：会員（一般・学生）：無料

会員（団体）：無料（2名まで。3人目以降は非会員と同額）

非会員（一般）：2000円

非会員（学生）：1000円

発表申込について：

講演申し込みは既に締め切っております。今回の年会では発表されるすべての方に事前の電子ファイル（発表用 PPT/PDF ファイル、ポスターファイル）の提出をお願いする予定です。発表されるご予定の皆様におかれましては、ご理解ご協力をお願いいたします。

最新情報は天教 Web サイトを通じて配信しますので、随時チェックをお願いします。

<https://tenkyo.net/category/annual/>

問合せ：ご質問等は年会実行委員会にメール（nenkai@tenkyo.net）にてご連絡ください。

後 援：国立天文台、日本地学教育学会、日本理科教育学会、日本プラネタリウム協議会、
日本惑星科学会、東亜天文学会

実行委員：金光理、栗田敦基、高島規子、田中里佳、仲野誠、中山健二、波田野聡美、
服部昌之、平松正顕、松岡義一、矢治健太郎、鴈野重之（実行委員長）

.....